

第360号

こうげん

2025年
1月号

発行：高原公民館(〒696-0406 邑南町高見3014-3) TEL 0855-84-0521 IP 050-5207-5500

令和7年 年頭のごあいさつ

皆様改めまして新年あけましておめでとうございます。さあ、2025年巳年、令和7年の幕開けです。みなさん！今年も元気ですか！

私も今年は年男、72歳となります。少しづつ体力や知能の衰えを感じるようになってきているなあと思っていますが、わずかな米づくりを頑張って(顔晴って)いこうと思っています。さて、世界に目を向けると、相変わらず世界ではパレスチナなどとイスラエルの中東における戦いやロシアとウクライナの戦争など、世界では各地で争いが絶えません。この地球上で起きている争いから被害を受けるのは弱い立場の一般の人々です。国際社会は一刻も早く紛争を終結させるとともに、地球温暖化により地球の異変に対応する取り組みを進めるべきではないでしょうか。

一方嬉しい出来事もありました。大リーグの大谷翔平選手やパリオリンピックやパラオリンピックでは多くのメダルを獲得した日本選手の活躍がありました。

一方日本では、昨年1月1日に発生した能登地方の地震により石川、新潟、富山の3県で多くの死者や住宅や道路被害など甚大な被害がありました。復興中に追い打ちをかけたのが9月21日の線状降水帯の発生による豪雨災害でした。地震と豪雨による2重被害で復旧に大きな影響を与えたとともに、住民の皆さんの苦悩を思うとやりきれない思いがいたします。政府は最大限の支援で一刻も早い復旧に努力することが必要だと思います。また1月2日には羽田空港で日本航空機と海上保安庁所属機が衝突し炎上しました。海上保安機の5人が死亡しましたが、日航機の乗員乗客379人は全員脱出できたという奇跡の出来事でした。一方では日本原水爆被害者団体協議会にノーベル平和賞が授与されました。昭和20年8月の広島、長崎への原子爆弾により終戦となりましたが、原爆により多数の命が奪われました。その後原爆被害者の救済や2度と核兵器を使用しないというメッセージを世界に訴え続けてきている功績が認められたものです。私たちは核兵器の使用は勿論、戦争のない平和な地球を願わざるを得ません。

昨年の10月には平成16年10月に3町村が合併して邑南町が誕生して以来、20年ぶりに町長選挙が行われ大屋光宏新町長が就任されました。厳しい財政状況や人口減少や物価高、新しい地域組織など様々な課題がある中で、町民が幸せと感ずることができるよう手腕を発揮してほしいものだと感じます。

公民館も昨年度は各種活動や事業を実施いたしました。11月3日には隔年で行っている公民館まつりに多くの皆様のご参加をいただき盛大に開催できました。公民館推進委員会の皆様やご協力いただきました関係各位に厚くお礼を申し上げます。今年も例年行っている事業は勿論、皆さんが楽しく参加していただける学習や活動を実施したいと思っていますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ここにきてコロナウイルスやインフルエンザの感染が流行してきているようですのでくれぐれも感染対策に心掛けてお過ごしください。

終わりに本年が皆様にとって健康で楽しく幸せな年でありますことをご祈念して年の初めのご挨拶といたします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

リーダー研修 仲間とともにミッションクリア

12月8日(日)に元気館でリーダー研修が開催されました。今年は元気館内をめぐり消えたクリスマスツリーの星を探すオリエンテーリングを行いました。町内の小学校から参加者が集まり、ミッションを通じて仲を深めながら無事にツリーの星を取り戻すことができました。



やっぱり おいしい♪ 帰ってきたハムづくり

11月30日(土)に、美郷町の比之宮公民館と布施公民館のなかよし公民館で無添加ハムづくりを行いました。ハムづくり事業は夏にも開催しており、あまりのおいしさに第2弾を企画しました。当日は保護者や地域の方も熱心に手伝ってくださり、力と愛情を込めてハムを作りました。



1年の締めくくり そば打ち教室開催

12月30日(月)に、山本さんを講師に迎え、毎年恒例のそば打ち教室を開催しました。今年も地区内外から多くの方にご参加いただきました。蕎麦の打ち方を見て、水分量は？生地のはきはき具合は？など、先生にご指導いただきながらおいしい蕎麦ができました。



新春歩こう会&新年互礼会

今年もよろしくね♡

1月1日に新春歩こう会・新年互礼会が開催されました。今年は149名という多くの方にご参加いただきました。

今年の互礼会は東さんの1月1日の歌の伴奏とともに歌ったり、高原神楽団のみなさんに恵比寿舞をご披露いただいたりと、より景気の良いスタートが切れたのではないかと思います。今年1年も楽しく笑顔で乗り切りましょう♪



新春書初め大会

1月6日(月)に習字教室でもお世話になっている高橋先生を講師にお迎えし、新春書初め大会が開催されました。新年を迎え、参加されたみなさんも気持ちを新たに書初めができたのではないかと思います。



とんどまつり 開催

1月13日(月)にとんどまつりが開催されました。今年も多くのしめ縄やお守り、書初め作品など数多くの品が持ち込まれました。高原地区のとんどの火の力で、今年1年体調を崩さず元気に過ごしたいですね。



よっちゃん館長の

今日この頃

今年は晴天まれにみる晴天の元旦を迎え、新年互礼会には多くの参加をいただきありがとうございました。今年も雪の少ない冬なのかと思いましたが、10日から大雪となりました。まだ1月ですので節分荒れと言われるように2月に入っても雪が心配されます。高原地区にはお年寄り世帯や一人暮らし世帯も多くありますので、お互いに声かけや見守りに心がけるようにしましょう。気象庁の1月から3月の予想では、気温は期間の前半は寒気の影響を受けやすいですが、期間の後半は寒気の影響を受けにくくなるため、平年並か高いとのこと。向こう3か月の降水量と降雪量は平年並が多いということです。

最近では雪が少なく除雪する機械もあるので楽ですが、昔は雪も多くて機械もありませんでしたから屋根の雪下ろしや、降ろした雪や庭の雪、道路の雪などほとんど手作業の除雪でした。滑り止めに藁縄を長靴に巻いて屋根に上がっていました。屋根の雪下ろしや雪取りに暮れる家がほとんどでした。現在のように機械があるわけでもないのに鉄製の重いスコップと滑り止めに長靴に縄を巻いて屋根に上がっていました。大雪になるとふすまなどの建具が開かないし、裏は山に近いので山の雪と屋根からの雪とで家は埋まり暗い家の中でした。大雪で家が潰れそうな家には集落の皆が駆けつけ総出で雪下ろしをしていました。昔はそうしてみんなで助け合っていたんですね。昭和38年の豪雪の時は学校は休校で有線放送で授業をしました。お店に行っても飴やお菓子はほとんどありませんでした。テレビもないので雪取りとコタツの守りが日課です。



高原地区の人口と世帯数

令和6年12月末現在(前年同月)

男 性	361人	(373人)
女 性	374人	(388人)
合 計	735人	(761人)
世帯数	332世帯	(346世帯)
高齢化率	48.02%	

おおなんバスの時刻について調べたいな…と思った時、本庁・各支所や道の駅等に時刻表が設置されていますが、この度町内全公民館にも時刻表が設置されました。乗り方や時刻について、お気軽にお問い合わせください。

